

要請番号 (JL50323B20)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ボツワナ	G123 ソフトボール		個別	交替 3代目	2年	・ 2024/2 ・ 2024/3 ・ 2025/1

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

青少年・ジェンダー・スポーツ・文化省

2) 配属機関名 (日本語)

ボツワナソフトボール協会
NGO

3) 任地 (ハボロネ) JICA事務所の所在地 (ハボロネ)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (徒歩 で 約 0.0 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

1970年代に米国ピースコーが草の根レベルで導入したことからボツワナのソフトボールの歴史が始まった。ボツワナソフトボール協会(以下BSA)は1977年に設立され、ナショナルチームの運営、ボツワナ国内のソフトボール団体登録、各種大会の実施、選手・コーチ・審判の育成、国内のソフトボール振興などに取り組んでいる。WBSC(World Baseball Softball Confederation)のランキングで、アフリカ諸国の中では、男女ともに南アフリカに次いで2位にランクされている。2017年より隊員が派遣され、ボツワナソフトボールの技術向上に取り組んでいる。現在長期としては二代目の隊員が活動している。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

現在ボツワナでは、ソフトボールは国民的スポーツといえるほど発展を遂げている。学生・社会人のクラブチームも多数(男子30チーム以上、女子16チーム)存在し、毎年リーグ戦も行われている。国内ではサッカーに次ぐ人気スポーツであるが、地方を中心に指導者不足は大きな課題となっている。今後のナショナルチーム強化に直結する、トップレベルの選手育成のためにも、全国的な普及活動と技術レベルの底上げが必要であり、そのために指導者の育成が必須の状況となっている。指導者の育成とナショナルチームの強化を目的として、JICA海外協力隊派遣要請に至った。現在活動中の2代目隊員は女子チームを中心に指導を行っている。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

ソフトボール協会の同僚と協力して主に以下の活動を行う。

- 首都周辺のクラブチームでの指導
- ナショナルチーム(国際大会前等)への技術指導
- 指導者教室や技能講習での指導
- 地方での青少年を中心にした技術指導や普及活動

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

ソフトボール器具、ソフトボールグラウンド

4) 配属先同僚及び活動対象者

協会会長:50代男性
技術部長:40代男性

技術コーチ:40代男性
対象者:ナショナルチーム(20～30代男女約30名)、クラブチーム(男女)、地方の青少年

5) 活動使用言語	6) 生活使用言語	7) 選考指定言語
英語	英語	英語(レベル:C)

【資格条件等】

[免許]：（JSPO公認コーチ1（旧指導員））
[性別]：（ ） 備考：
[学歴]：（ ） 備考：
[経験]：（競技経験）10年以上 備考：高い技術と指導が求められるため
[参考情報]：
・実業団での競技経験者が望ましい

任地での乗物利用の必要性
不要

【地域概況】

[気候]：（サバナ気候） 気温：（0～40℃位）
[電気]：（安定）
[通信]：（インターネット可 電話可）
[水道]：（安定）

【特記事項】

着任後、現地語学訓練(セツワナ語)を実施。